

レインフォレスト・アライアンスと UTZ が合併、より強力な新組織を結成

新たな組織は単一の農業の持続可能性基準を作成し、認証プロセスを簡略化し、生産者と森林コミュニティの生活改善を継続していきます。

2017年6月7日、アムステルダムおよびニューヨーク 世界的に主要な持続可能性認証団体の2つであるレインフォレスト・アライアンスと UTZ が、今年中に合併する意思を発表しました。

レインフォレスト・アライアンスと名付けられる新たな組織は、気候変動、森林破壊、貧困、持続不可能な農業をはじめとする世界中の環境・社会的課題に取り組んでいきます。新組織は、生産者向け認証を簡略化し、企業がこれまで以上に効率的に、より責任あるサプライチェーンを構築できる単一の世界規模の認証基準を作成します。また、権利擁護の取組みの拡大に向けて活動し、新しいパートナーシップを通じてインドからインドネシア、グアテマラからガーナまで、重要度の高い地勢全体の保全を確実に行っていきます。

新組織、新認証基準

今後のレインフォレスト・アライアンスは、より多くの製品が責任を持って調達されることを確実にし、持続可能性が証明された製品に対する需要の高まりへの生産者と企業による対応を支援していきます。

今後の持続可能性基準は、レインフォレスト・アライアンス基準として知られる単一の認証プログラムとなり、認証保有者に向けた単一の監査手順を作成しながら、現在のサステナブル・アグリカルチャー・ネットワークおよび UTZ のそれぞれの基準の強みを活用していきます。

結果として、企業がサプライチェーンを通じた革新を進められるよう、証明された持続可能性認証を得るためのより容易な方法になります。また、認証手順の合理化は、現在両基準で認証を受けている 18 万 2 千人のカカオ、コーヒー、茶類の生産者、および新規に取り組みを開始する生産者にとり、2 つの基準と認証システム遵守のための作業が 2 倍になる状況を回避し、持続可能性に対してより効率的に投資することを可能にします。

一つになることで、さらに強力に

「レインフォレスト・アライアンス」の名称を採用することは、確立された消費者との関係を保持する一助になります。力を合わせることで、ふたつの NGO は責任を持って調達された製品への需要増加を助ける主要なプラットフォームを提供していきます。

一つとなった新しい組織は、変化のための支持団体として活動し、地域、企業、そして政府と協調しながら、自然環境の保護を継続し、持続可能な農業と森林管理を標準とするための努力を続けていきます。これは既に UTZ とレインフォレスト・アライアンスのミッションの中心となっている目的です。

2 つの組織の合併にあたり、現在 UTZ の事務局長を務めるハン・デ・グルート (Han de Groot) がレインフォレスト・アライアンスの CEO になります。現在レインフォレスト・アライアンスの代表であるナイジェル・サイザー (Nigel Sizer) は擁護活動と生産地での活動担当の首席プログラム・オフィサーの役割を担います。

今後のレインフォレスト・アライアンスは、引き続きサステイナブル・アグリカルチャー・ネットワークの一員であり続け、持続可能な農業を推進する他の団体と連携して活動していきます。

UTZ 事務局長 ハン・デ・グルート (Han de Groot)

「私たちの取り組んでいる課題はこれまで以上に喫緊の問題になっています。気候変動、森林破壊、組織的な貧困と不平等が、私たちの土地管理および食品・森林製品の生産方法に急速に結びつくようになっていきます。今後のレインフォレスト・アライアンスはより大きな広がりとなり、より力強い声を持つようになり、自然環境をより良く保護できるよう、また生産者、企業、そして消費者がこれまで以上に責任ある選択をより簡単にできるようにします。私達には継続的な成長と強力なパートナーシップの歴史があります。この新しい冒険は、持続可能な農業が標準となった世界、という私たちの使命に私達をより近付ける更なる影響を与えてくれるでしょう」。

レインフォレスト・アライアンス代表 ナイジェル・サイザー (Nigel Sizer)

「私達の使命はとても似ています。生産者やコミュニティと共に、自然環境を保護し、地球規模で気候変動の影響の緩和を助ける取り組みを行っています。UTZ と一体になり、SAN と提携することで、生産者と森林コミュニティの生活を改善し、生物多様性を保護し、持続可能性に向けて歩みを進める企業への支援に向けた影響力を強化するよう、私たちの強みを統合していきます」。

レインフォレスト・アライアンス設立者および理事長 ダニエル・カツ (Daniel Katz)

「今、持続可能な地球を作るために私たちが確実に最善を尽くせるよう、より力強い協力関係がこれまで以上に必要とされています。この新しい提携は、独立した第三者認証の最高レベルの基準と第一級の世界規模の保全活動を合体させることになり、この点において私たちを前進させてくれます。レインフォレスト・アライアンス、UTZ、そしてサステイナブル・アグリカルチャー・ネットワークが共同で、緊密に協力することで、世界のより多くの生産者と生態系が恩恵を受けるものと信じています」。

コロンビアコーヒー生産者連合会 CEO ロベルト・ベレス (Roberto Vélez)

「UTZ とレインフォレスト・アライアンスの両方で認証を受けている数千人のコロンビア人コーヒー生産者にとって、今回の展開は利益となるものでしょう。2つの基準のかわりに1つの基準に対して監査を受けることで監査費用の大きな節約ができるなど、生産者にとってより大きなメリットをもたらしてくれるはずで。これによりコーヒー生産者は持続可能性に対してより効率的に投資出来るようになり、収入を増やし、それにより彼らの経済的な持続可能性に寄与するでしょう」。コロンビアコーヒー生産者連合会 (FNC)は、コロンビアでコーヒー栽培に従事する 50 万人以上の農家を代表しています。

WWF 上級副代表、市場および食品担当 ジェイソン・クレイ (Jason Clay)

「今回の動きは、発展途上国にいる周縁化された生産者達が、調和のとれた簡便化された世界的認証プログラムを通じて、彼らの作物に対してより高い利益を得ることを可能にする機会を提供するものです。より良い農業実践をより素早く適用できるようにし、また主要農産物（コーヒー、カカオ、茶類、バナナなど）の生産と販売の継続的な改善を実現するものです。レインフォレスト・アライアンスと UTZ が共通の利益を見つけるために団結したことに対し、両団体のリーダーに祝辞を贈りたいと思います」。

**サステイナブル・アグリカルチャー・ネットワーク事務局長 アンドレ・デ・フレイタス
(Andre de Freitas)**

「サステイナブル・アグリカルチャー・ネットワークは、レインフォレスト・アライアンスと UTZ の合併を最大限支持します。20 年以上にわたるレインフォレスト・アライアンスの主要パートナーとして、私達は新組織のガバナンスに参加し、今後も支援していくことを楽しみにしています」。

マースチョコレート副社長、商務担当 パスカル・バルタッセン (Pascal Baltussen)

「マースは過去数年にわたって、持続可能な方法で生産されたカカオで私たちのサプライチェーン全体を認証するという取組みの一部として、レインフォレスト・アライアンスと UTZ の両方の認証を支援してきました。持続可能性を達成するためには、より大きな影響力と保証が求められます。私達は今回の合併によって、早急に必要とされている前向きな変化が、より大きな規模で生産者の生活と土地利用にもたらされるものと、大きな期待を持っています」。

レインフォレスト・アライアンスについて (<http://www.rainforest-alliance.org/>)

レインフォレスト・アライアンスは世界規模の非営利団体で、土地に依存した暮らしをする人々とともに活動し、彼らの食糧生産、木材の収穫、旅行者の受け入れ方法を変化させる手助けをしています。大規模な多国籍企業から小規模のコミュニティに基づく協同組合やビジネス、そして世界中の消費者が、持続可能性の需要への堅実な高まりを見せる世界市場に責任を持って生産された製品とサービスをもたらすというレインフォレスト・アライアンスの取組みに関わっています。

UTZ について (<https://utz.org/>)

UTZ は持続可能な農業のためのプログラムおよびラベルマークです。持続可能な農業は、生産者、労働者、そしてその家族が希望を叶えるのを助け、今、そして将来にわたって地球の自然資源の保護に寄与していきます。UTZ のミッションは、持続可能な農業が標準となった世界を創り出すことです。そこでは生産者は優良農業実践を実施し、人々と地球を尊重しながら彼らの農園を利益が挙げられるように管理し、産業界は持続可能な生産に投資し利益を得、消費者は自分の購入する製品を信頼して楽しむことができるのです。